

三年 組 名前

まとめ



5 いにしえの心と語らう

作品の背景を想像して読み、古典の心を今に生かす

古典を心の中に

竹内 正彦

- ① 教科書155ページからの本文の内容を理解しているかを確認するために、次の問いに答えましょう。その際、本文の言葉を使って（抜き出して）答えましょう。

- (1) P 155 上段1行目「そこ」とはどこを指しますか。
- (2) P 155 上段5行目「そのような」とはどのような風景ですか。
- (3) P 155 上段13行目「当時」とはいつのことを指しますか。
- (4) P 155 下段4行目「それ」は何を指しますか。
- (5) P 155 下段7行目「それ」は何を指しますか。

【解答】

- (1) 平泉 (2) 奥州藤原氏の門や屋敷の跡が僅かに残るばかりで、栄華の面影は全く見出すことができない風景 (3) 奥州藤原氏が栄えていた頃 (4) 杜甫の漢詩 (5) 古典

2

筆者は古典を心の中にもつと、どのようなことが起こるといっていますか。次の四角に書きましょう。

■ 次の句は、松尾芭蕉が、岐阜の長良川を訪ねた時（きっと、鶺鴒を見物したのではないでしょうか）に読んだ句です。あなたは、この句から、芭蕉が何を伝えたかったのだと想像しますか。想像したことを、次の四角に書きましょう。

おもしろうて やがて悲しき 鶺鴒かな

